

整理番号 41

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	県庁で政策調査		
年 月 日	平成30年7月2日	金 額	4,600円

目的	常任委員会ヒアリング
使 途	JR 浜松駅⇄静岡駅、駐車場 交通費
政務活動・ 県政との 関連性	県庁で6月定例会常任委員会の所管事務ヒアリングを実施。

《領収書貼付枠》 新幹線 浜松⇄静岡 回数券 2,050円×往復、駐車場 500円

JR回数券 浜松-静岡 6/6
領 収 書 田口章 様
Receipt
領収年月日 2018.-6.11
金 額 ￥12,300 (消費税等込み)
〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(00091 7枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅
浜松駅MV7発行 10092-02
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

12,300円 × 2/6 =
4,100円

01 領収証
2018年 ...24歳
07802818:49歳
10:47入
駐車料金 A...500円
入金額 ...500円
納 ...0円
現金納付額...500円

領 収 書 JR回数券 浜松-静岡 1/6
領 収 書 田口章 様
Receipt
領収年月日 2018.-6.15
金 額 ￥12,300 (消費税等込み)
〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(10393 7枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅
浜松駅MV8発行 20394-02
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	4,600円	100%	4,600円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 82

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

779 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	ホームページ 基本料金 (6月分)		
年月日	平成30年7月2日~平成 年 月 日	金額	3,456 円

目的	県政の方針や県議会の状況を県民に広報するため		
使途	HP 運営基本料金		
政務活動・ 県政との 関連性	県の政策や会派、個人の政策を広報するために必要		
《領収書貼付枠》			

領 収 証

No 029452

田口章様

平成30年7月2日

¥ 3,456 -

収入
印紙

但し WebARENA Suite X 月額基本料金 (0/1~6/20)
上記の金額正に領収致しました

現金	<input checked="" type="checkbox"/>	相殺	
小切手		値引	
手形		振込	

Sugiyama Media Support Co., Ltd.
杉山メディアサポート株式会社



取扱者

■ 本 社 / 〒431-2103 浜松市北区新都田1-10-2 TEL (053)484-1171(代)
■ 営業本部 / 〒435-0046 浜松市東区丸塚町196-1 TEL (053)467-6000(代)
■ 営業所 / 静岡・東京

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	3,456 円	100%	3,456 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

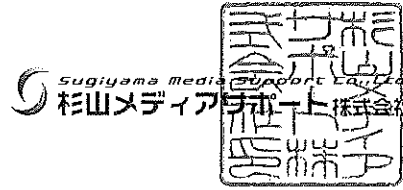
請 求 書

〒432-8061

2018 年 7 月 2 日 締切分 No.115789

静岡県浜松市西区入野町9860-1

田口 章 様



取引銀行
 静岡銀行上新屋支店 ①020808
 浜松信用金庫上新屋支店 ②2010778
 三菱東京UFJ銀行浜松支店 ③553468
 みずほ銀行浜松支店 ④1246529
 りそな銀行浜松支店 ⑤102049
 豊田信用金庫小松支店 ⑥100400
 遠州信用金庫本店 ⑦1086

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

□本社営業本部 / 〒435-0046 静岡県浜松市東区丸塚町196-1
 TEL (053) 467-6000(代)
 FAX (053) 467-6006

□営業所 / 静岡営業所・東京営業所

毎度ありがとうございます。
 下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	税抜御買上額	消費税額	税込御買上額	今回御請求額
*****	*****	*****	3,200	256	3,456	3,456

伝票日付	伝票No.	品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考
18/07/02	411617	WebARENA SuiteX月額基本料金(6/1~6/30)	1	式	3,200.00	3,200	024-0014587

整理番号 43

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田内)	経理担当者	(田内)
----	-------	------	-------	------	-------	------

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	県庁で政策調査		
年 月 日	平成30年7月5日	金 額	4,480円

目的	労働政策の調査
使 途	JR高塚駅 ⇄ 浜松駅 ⇄ 静岡駅 交通費
政務活動・ 県政との 関連性	県庁で多様な働き方推進特別委員会に向けた労働政策などを調査した。 13日開催の特別委員会に資する。

《領収書貼付枠》 JR高塚⇄浜松 190円×往復 新幹線 浜松⇄静岡 回数券 2,050円×往復

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0611	入	浜松	出	高塚	X1943
0612	入	高塚	出	浜松	X1753
0612	現金	浜松	出	高塚	X3753
0618	入	高塚	出	浜松	X3563
0618	現金	高塚	出	高塚	X5563
0618	入	高塚	出	静岡	X4983
0618	入	高塚	出	静岡	X3563
0618	入	高塚	出	静岡	X2203
0618	入	高塚	出	静岡	X1623
0626	入	高塚	出	静岡	X1433
0626	入	高塚	出	静岡	X1243
0629	入	高塚	出	静岡	X1053
0629	入	高塚	出	静岡	X863
0703	現金	静岡	出	静岡	X673
0703	現金	静岡	出	静岡	X2673
0703	現金	静岡	出	静岡	X2483
0705	入	高塚	出	静岡	X2293
0705	入	高塚	出	静岡	X2103
0711	入	高塚	出	静岡	X1913
0711	入	高塚	出	静岡	X1073

領 収 書 JR回数券 浜松-静岡 3・4 / 6
 取手 田口章 様
 Receipt
 領収年月日 2018.-6.15
 金額 ￥12,300 (消費税等込み)
 (クレジット扱い)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (10393 7枚)
 東海旅客鉄道株式会社
 浜松駅
 浜松駅MV8発行 20394-02
 印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

12,300円 × 2/6 枚 = 4,100円

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	4,480円	100%	4,480円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 44

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田内)	経理担当者	(吉本)
----	-------	------	-------	------	-------	------

使途項目 サーチキー 支出証拠書

779 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	県政報告6月分 (FM Haro) (広報費)		
年月日	平成30年7月 5日	金額	22,032円

目的	県政の方針や県議会の状況を県民に広報するため
使途	番組料金
政務活動・ 県政との 関連性	テーマは県の人口減少・社会減対策について。一般質問で取り上げた項目などを紹介した。

《領収書貼付枠》

ご利用明細  **静岡銀行**

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	
30:07:05		074
銀行番号	店番号	科目 口座番号
お取扱店 お取引内容 お取引金額		
0357	お引出し	¥21,600
お取扱枚数		
	おつり	残高

キャッシング	手数料	時刻
	¥432	12:07:0090
お取扱店先明細・ご案内		
ハママツシンキン		
ホンテン		
普通 698431		
ハママツイタイムハウスク(カ)様		
タクチ アキラ 様		
TEL053-440-6208		

06.520.38 (裏面もご覧ください)

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	22,032円	100%	22,032円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

〒432-8061
静岡県浜松市西区入野町9860-1

請求書

平成30年6月30日

No. 15658

静岡県議会議員 田口 章 様

浜松エフエム放送株式会社
430-0933
浜松市中区鍛冶町100-1
ザザンティ浜松中央館4F
TEL 053-458-8600 FAX 053-458-8611

2018年06月度

期間 2018/06/01～ 2018/06/30

前回請求額	入金額	繰越額	売上額	消費税額等	今回請求額
21,600	21,600	0	20,000	1,600	21,600

費目	(税率)	請求金額	備考
番組料金	(8.0%)	20,000	遊佐ちえみの「聞いちゃえ!しずおかの政治」
小計		20,000	
消費税等		1,600	
合計		21,600	

上記の通りご請求申し上げます。

なお弊社の取引銀行は次の通りです。

浜松信用金庫 本店営業部 普通No. 698431
三井住友銀行 浜松支店 普通No. 7024266
磐田信用金庫 本店営業部 普通No. 801280

整理番号 K5

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田内)	経理担当者	(岡本)
----	-------	--------	-------	--------	-------	--------

使途項目 サーチキー 支出証拠書

7 7 4 - 0 0 3

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	連合東海ブロック政策研究集会への参加		
年 月 日	平成30年7月9日	金 額	23,450 円

目 的	働き方改革に関する研修会への参加
使 途	JR 高塚→浜松駅→長野駅 JR 篠ノ井駅→浜松駅→高塚駅 タクシー代 (ホテル→篠ノ井駅)
政務活動・ 県政との 関連性	長野県の働き方改革とサプライチェーンを通じた働き方改革についての研修。今後の本県の働き方改革に生かしていく。

《領収書貼付枠》①往路 JR 高塚→浜松→名古屋→長野、復路 JR 篠ノ井→名古屋→浜松→高塚
②タクシー ホテル→篠ノ井駅

領収書 No 188
窓口 No 3
駅 No 5201270
領 収 書

様
金額 ￥20,640円
「消費税等込み」
但し、乗車券類(クレジット扱い)として

30年7月2日
東海旅客鉄道株式会社
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

浜松駅
現金出納社員




領 収 書
現金・クレジット・クーポン・割引 No.4538
日付 2018年 07月 09日
車番 000053 0000
基本運賃 ￥2,810円
合計 ￥2,810円
上記の様に領収致しました
ご乗車頂き有難うございませ
お忘れ物、又は御気付の点が
ございましたら

松代タクシー
〒381-1231 長野市松代駅前8
(026) 278-7000

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	23,450 円	100%	23,450 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

様式第2号

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県外調査概要書</p> <p>平成30年7月10日</p> <p>会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ</p> <p>田口章</p>						
目的	連合東海ブロック政策研究集会					
年月日	平成30年7月9日					
場所	ロイヤルホテル長野（長野市松代町西寺尾1372-1）					
内容	<p>1 行程 浜松⇄名古屋⇄長野</p> <p>2 ①基調講演 苦情コミュニケーションの現状と課題 ～より良き消費社会の実現に向けて～ 関西大学社会学部 池内 裕美 教授</p> <p>②パネル討論 働き方のつながりを考える ～すべての働く仲間の働き方の改善について～ 長野県副知事 中島恵理 氏 長野県商工会議所連合会会長 北村正博 氏 連合長野会長中山千弘 氏 ほか</p> <p>3 聴取内容</p> <p>①基調講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 思いやりある社会を目指し、苦情コミュニケーションの課題解決に向けた取り組みが急務になっている。 ・ 課題は対応者、消費者、社会にわけて考えるべき。 ・ 対応者は企業組織のリスクマネジメントがカギ。共有化し組織で個人を守ることが重要。 ・ 消費者への消費者教育も必要。社会全体では“カスタマー・ハラスメント”としてクレーマー対策を講じるべき。 ・ 韓国ソウル市の「感情労働従事者保護条例」を参考にすべき。 <p>②パネル討論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 直近の課題は人材不足。生産性向上による職場環境改善、女性の働き方が重要。 ・ 長野県では2年前から女性の働き方改革を推進している。今年から就業促進戦略会議をスタート。 ・ 長野県庁では「イクボス」＋「あったかボス」を推進。働き方改革において若手PTも設置。在宅・テレワークにも取り組んでいる。 ・ 中小企業の生産性向上には「アドバイザー派遣」など実施。今年度はモデル事業に5社を選定。アドバンスカンパニーはまだ100社未満。拡大が必要。 ・ 消費行動と働き方の実態調査は未実施。把握が必要。フードロス含め過剰サービスに慣れすぎている。 ・ エシカル消費の周知が必要。サプライチェーン全般を通じて環境影響を考える時。 ・ グリーン調達や下請けの働き方の質の確保などSDGs踏まえた発注が求められる ・ 働き方改革は生き方改革であると同時に暮らし改革にも通じる。情報共有が必要。 <p>4 県政への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 働き方改革をテーマとした政策集会に参加。テーマが幅広く難しかったが、大きく「長野県の働き方改革」に関する副知事の話と、「エシカル消費の喚起によるムダどり」が参考になった。 ・ またソウル市の「感情労働従事者保護条例」は、「お客様は神様」という行き過ぎた消費者保護から労働者保護を志向した考え方であり、検討に値すると感じた。 					

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

整理番号 46

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田内)	経理担当者	(栗本)
----	-------	------	-------	------	-------	------

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	AOI-PARC 視察		
年月日	平成30年7月11日	金額	5,180円

目的	AOI-PARC を視察し先端農業分野の調査を実施
使途	交通費
政務活動・ 県政との 関連性	AOI 機構の岩城専務や慶應義塾 SFC の神成教授からプロジェクトの紹介をいただき、今後の先端農業の取り組みについての調査研究を行った。

《領収書貼付枠》JR 高塚駅→浜松駅 190 円、JR 原駅→静岡駅 840 円①、JR 静岡駅→浜松駅 2050 円②
タクシー (AOI-PARC→JR 原駅) 2,100 円③、(往路は乗り合いにつき負担0)

① 残額ご利用明細

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0611	入	浜松	出	高塚	X1943
0612	入	高塚	出	浜松	X1753
0612	現金	浜松			X3753
0618	入	浜松	出	高塚	X3563
0618	現金	高塚			X5563
0618	入	高塚	出	豊橋	X4983
0618	入	高塚	出	豊橋	X3563
0618	入	高塚	出	豊橋	X2203
0618	入	高塚	出	豊橋	X1623
0626	入	高塚	出	浜松	X1433
0626	入	高塚	出	浜松	X1243
0629	入	高塚	出	浜松	X1053
0629	入	高塚	出	浜松	X863
0703	入	高塚	出	浜松	X673
0703	現金	静岡			X2673
0703	入	静岡	出	高塚	X2483
0705	入	高塚	出	浜松	X2293
0705	入	高塚	出	浜松	X2103
0711	入	高塚	出	浜松	X1913
0711	入	高塚	出	静岡	X1073

毎度ありがとうございます
30.07.12 20.17 高塚駅1011発行 JR東海

② 領収書 JR回数券 浜松静岡2/6
Receipt 2018.6.15
領収年月日 2018.6.15
金額 ¥12,300 (消費税等込み)
購入商品 JR乗車券類 JR tickets (10393 7枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅 浜松駅MV8発行 20394-02
印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

12,300円 x 1/6 = 2,050円
190円
840円

③ 領収書 現.チ.ク
2018年07月11日 -005
車輛番号 000104
メーター運賃 ¥1,970 円
固定迎車料金 + ¥130 円
合計 ¥2,100 円
現金支払 ¥2,100 円
毎度ご乗車ありがとうございます。
原町タクシー(株)
沼津市原398-1
配車センター 055-966-5121
☎ 0120-165-121

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	5,180円	100%	5,180円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 27

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

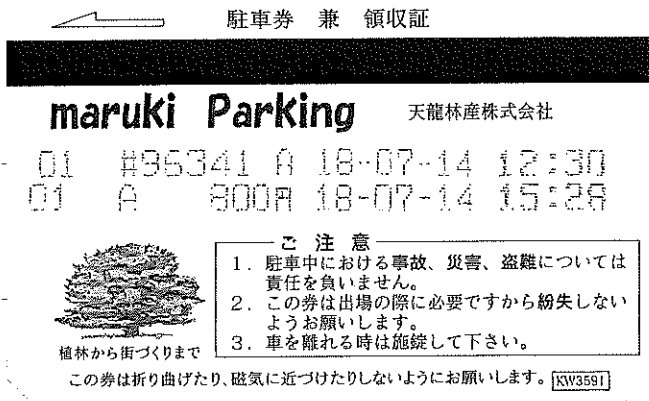
774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	静岡文化芸術大学で行われた公開講座での駐車場代		
年月日	平成30年7月14日	金額	800円

目的	静岡文化芸術大学公開講座「観光再考」への参加
使途	駐車場代
政務活動・ 県政との 関連性	来年度設置される観光政策コースに先立ち、文化芸術大学で公開講座を実施。 デービット・アトキンソン氏の観光政策に関する講演を聞いた。

《領収書貼付枠》



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	800円	100%	800円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 48

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

778 - 001

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・ <u>資料購入費</u> ・事務費・事務所費・人件費		
内容	参考資料の購入		
年月日	平成30年7月17日	金額	821円

目的	政策立案の参考として購入
使途	政策至上主義 石破茂 著 の購入
政務活動・ 県政との 関連性	石破茂氏の著作を購入。地方創生をはじめ、氏の考え方などが書かれており参考にするために購入した。氏は私が所属する慶應義塾全国議員連盟の顧問でもある。

《領収書貼付枠》

御住所

〒

御芳名

田口章

様

領収証

金額

¥ 821

得意先コード

請求 No.

今回御請求額

2018年7月17日 上記正に領収いたしました

但し政策至上主義代

浜松市中区連尺町309-1

株式会社 谷島屋

代表取締役 斉藤行雄

☎(053)454-7765(代) FAX 454-7451
谷島屋オンライン http://www.yajimaya.co.jp

印紙

集金扱者印

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	821円	100%	821円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 49

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田口)	経理担当者	(素)
----	-------	------	-------	------	-------	-----

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口 章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	県庁で政策調査		
年 月 日	平成30年7月19日	金 額	4,600円

目的	ミャンマー視察の事前準備
使 途	遠鉄バス入野西→浜松駅 JR 浜松駅 ⇄ 静岡駅 浜松駅→高塚駅 交通費
政務活動・ 県政との 関連性	月末に視察予定のミャンマーで事業を展開している土屋昭義氏と県庁で面談し、人材育成などの事情を事前にヒアリングした。今後の本県産業の人材確保等に資する。

《領収書貼付枠》 新幹線 浜松⇄静岡 回数券 2,050円×往復、JR 浜松→高塚 190円、

領収書 JR回数券 5.6
 Receipt
 領収年月日 2018. 6. 15
 金額 ¥12,300 (消費税等込み)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (40393 7枚)
 東海旅客鉄道株式会社
 浜松駅
 浜松駅MV8発行 20394-02
 印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

残額ご利用明細

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0626	入	高塚	出	浜松	¥1433
0626	入	浜松	出	高塚	¥1243
0629	入	高塚	出	浜松	¥1053
0629	入	浜松	出	高塚	¥863
0703	入	高塚	出	浜松	¥673
0703	現金	静岡			¥2673
0703	入	浜松	出	高塚	¥2483
0705	入	高塚	出	浜松	¥2293
0705	入	浜松	出	高塚	¥2103
0711	入	高塚	出	浜松	¥1913
0711	入	原	出	静岡	¥1073
0713	入	高塚	出	浜松	¥883
0713	現金	静岡			¥3883
0713	入	浜松	出	高塚	¥3693
0717	入	高塚	出	浜松	¥3503
0718	入	高塚	出	浜松	¥3313
0718	入	浜松	出	高塚	¥3123
0718	入	高塚	出	浜松	¥2933
0718	入	浜松	出	高塚	¥2743
0719	入	浜松	出	高塚	¥2553

毎度ありがとうございます
 30.07.19 20:51 高塚駅101発行
 JR東海

12,300円 × 2/6 = 4,100円

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	4,600円	100%	4,600円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 50

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田内)	経理担当者	(岡本)
----	-------	------	-------	------	-------	------

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	県庁で政策調査		
年月日	平成30年7月23日	金額	4,600円

目的	会派打ち合わせ
使途	JR浜松駅 ⇄ 静岡駅、駐車場 交通費
政務活動・ 県政との 関連性	9月に開催予定の第4回ふじのくにカフェの事前打ち合わせを実施。開催につなげて、若者の声を政策に反映していく。

《領収書貼付枠》 新幹線 浜松⇄静岡 回数券 2,050円×往復、駐車場 500円、

かじプラ第2パーキング

JR回数券 浜松-静岡 1-2/6
領収書 田口章様
Receipt
領収年月日 2018.7.23
金額 ¥12,300 (消費税等込み)
(クレジット扱い)
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(50047 7枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅
浜松駅MV9発行 60048-02
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

01 領収書
2018年 07月 15日 15:49
11:03A
駐車料金 500円
入金額 500円
現金残高 500円

$12,300円 \times \frac{2}{6} 枚 = 4,100円$

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	4,600円	100%	4,600円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 57

決裁	会派代表者	(岡本)	経理責任者	(田内)	経理担当者	(末)
----	-------	------	-------	------	-------	-----

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	県庁で政策調査		
年月日	平成30年7月24日	金額	4,290円

目的	働き方改革に関する調査
使途	JR浜松駅 ⇄ 静岡駅 JR浜松駅→高塚駅
政務活動・ 県政との 関連性	多様な働き方推進特別委員会の事業に関するヒアリング等を行った。 提言の策定に資していく。

《領収書貼付枠》 新幹線 浜松⇄静岡 回数券 2,050円×往復、浜松→高塚 190円、

JR回数券 浜松-静岡 3.4/6
領収書 田口章様
Receipt
領収年月日 2018.7.23
金額 ¥12,300 (消費税等込み)
【クレジット扱い】
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(50047 7枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅
浜松駅MV9発行 60048-02
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

$12,300円 \times \frac{2}{6} 枚 = 4,100円$

残額ご利用明細



月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0711	入	原	出	静岡	¥1073
0713	入	高塚	出	浜松	¥1883
0713	現金	静岡	出	静岡	¥3883
0713	入	浜松	出	高塚	¥3693
0717	入	高塚	出	浜松	¥3503
0718	入	高塚	出	浜松	¥3313
0718	入	浜松	出	高塚	¥3123
0718	入	高塚	出	浜松	¥2933
0718	入	浜松	出	高塚	¥2743
0719	入	浜松	出	高塚	¥2553
0723	物販	静岡	出	静岡	¥1763
0724	入	高塚	出	高塚	¥1763
0724	入	浜松	出	高塚	¥1573
0725	入	高塚	出	浜松	¥1383
0725	物販	静岡	出	静岡	¥1288
0725	入	JR東日本	出	JR東日本	¥1288
0725	物販	静岡	出	静岡	¥1010
0725	入	浜松	出	浜松	¥1010
0804	入	京浜急行	出	京浜急行	¥603
0804	物販	静岡	出	静岡	¥173

30.08.08.08.50 静岡駅 1.07発行 JR東海

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	4,290円	100%	4,290円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	52
------	----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

使途項目 サーチャー 支出証拠書

7 7 4 - 0 0 3

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	東京で行われた「日経グローバルセミナー」に参加		
年 月 日	平成30年7月25日	金 額	15,440 円

目 的	日経グローバルセミナー「人口減少時代の財政健全化のヒント」への参加
使 途	JR 高塚→浜松駅→東京駅→静岡駅→浜松駅→高塚駅 交通費
政務活動・ 県政との 関連性	官民連携の第一人者である(株)大和総研 鈴木文彦氏のセミナーに参加。PPP/PFI など民間活用は今後の人口減少適応対策に不可欠な仕組みであり、積極的に活用していきたい。
<領収書貼付枠> JR 高塚→浜松 190 円、浜松→東京 7,570 円、東京→静岡 5,630 円、静岡→浜松回数券 2,050 円	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	15,440 円	100%	15,440 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

残額ご利用明細

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0711	入	原	出	静岡	¥1073
0713	入	高塚	出	浜松	¥X883
0713	現金	静岡			¥X883
0713	入	高塚	出	高塚	¥X3693
0717	入	高塚	出	浜松	¥X3503
0718	入	高塚	出	浜松	¥X3313
0718	入	浜松	出	高塚	¥X3123
0718	入	高塚	出	浜松	¥X2933
0718	入	浜松	出	高塚	¥X2743
0719	入	浜松	出	高塚	¥X2553
0723	物販		窓	高塚	¥X1763
0724	入	高塚	出	高塚	¥X1573
0725	入	高塚	出	浜松	¥X1383
0725	物販				¥X1288
0725	入	JR東日本	出	JR東日本	¥X1288
0725	物販				¥X1010
0725	入	浜松	窓	浜松	¥X1010
0804	入	京浜急行	出	京浜急行	¥X603
0804	物販				¥X173

毎度ありがとうございます

30108.08.08.50 静岡駅 10.7発行 JR東海

1909

EXご利用票 (座席のご案内)
Seat Information

18年 7月25日
¥7,570 3305 12069 浜松5007
000084888846

浜松 ▶ 東京

自由席

車内改札の際は、このご利用票を呈示してください。
記帳以外の座席をご利用の場合は、入場時に使用されたICカード等を確認させていただきます。

このご利用票はきつぷがではありません
ご利用票では改札口は通れません

EXご利用票 (座席のご案内)

18年 7月25日 ¥5,630 3304-2070
ICカード番号 [REDACTED]

東京 ⇒ 静岡
16:26発 17:51着

禁煙

こだま 671号 11号車 11番C席

JR回数券 浜松-静岡 5/6

領収書 支払者 田口 章 様

Receipt
領収年月日 2018.7.23
金額 ¥12,300 (消費税等込み)
(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(50047.7枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅
浜松駅MV9発行 60048-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

車内改札の際は、このご利用票を呈示してください
記載以外の座席をご利用の場合は、新幹線のICカードを確認させていただきます

18.07.25 16:09 幹東京 印62-2
No.0000153733
000385839061

$12,300円 \times \frac{1}{6} 枚 = 2,050円$

決 裁	会派代表者	◎ 岡 本	経理責任者	◎ 田 内	経理担当者	◎ 寺 本
<p>県 外 調 査 概 要 書</p> <p style="text-align: right;">平成 30 年 7 月 25 日</p> <p style="text-align: right;">会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ</p> <p style="text-align: right;">田 口 章</p>						
目 的	日経グローバルセミナー「人口減少時代の財政健全化のヒント」への参加					
年 月 日	平成 30 年 7 月 25 日					
場 所	TKP 東京駅大手町カンファレンスセンター					
内 容	<p>1 行程 浜松→東京→静岡→浜松</p> <p>2 講師 鈴木文彦氏（大和総研主任研究員）</p> <p>3 聴取内容および県政への反映</p> <p>講演 ー老朽施設の更新へ PPP/PFI など知恵絞るー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の最適配置の本質は、簡単に言えば、つくるか（更新・転用）、やめるか（売却）、ほっとくか（修繕） ・人口減少による予算制約の中、少子高齢化により施設ニーズは変化している。人口増加を想定した整備から人口が減る前提で多目的化していく必要がある。 ・最適配置はマクロアプローチ（取り巻く環境）、ミクロアプローチ（個別施設の状況）、財政制約で検討する。 ・わかりやすい例が「デパートのテナントミックス」。市場ニーズに合わせてフロア占有面積を変えていく。大手百貨店に東急ハンズが入るケースも。これが公民連携。 ・他施設の改装・コンバージョンによる市庁舎設置の例（石巻市、栃木市、むつ市、木更津市、土浦市 etc…） ・統合の例…市民プールと学校プール（北九州市思永中）など事例を参考にする。 ・民間では当たり前のコスト削減手法を導入するのが PPP/PFI。 <p>都市公園では多くのケースがあるが（山下公園・南池袋公園・三鷹の森ジブリ美術館、ガンバスタジアム、横浜スタジアム、広島市民球場、ガンバスタジアム、楽天生命パーク宮城）都市公園法の管理許可を活用。PPP ではないが優良事例。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このほか成功事例としてはオガールプラザが有名。金融機関の活用がカギ。 ・タラソ福岡の失敗例を参考にすべき。事前の提案に対する完成後の VFM 管理（モニタリング）が重要。 ・民間活用か直営か。施設の特性を考慮し検討すべき <p>→鈴木氏の講義は 5 月に聞いたが非常にわかりやすく有効なので、再度、受講の機会を得た。都市公園の民間活用のほか、さまざまな整備事業に活用でき、県単独だけでなく、市町連携などにも活用すべきと考える。</p>					

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

整理番号 53

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 田口章)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・懇談等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	ミャンマー・インドネシア視察		
年月日	平成30年7月30日～平成30年8月4日	金額	629,966円

目的	今後の県施策に資するため、ミャンマー・インドネシアを再訪し、進出企業や現地サポートデスクからヒアリングを実施した。
使途	交通費、宿泊費など
政務活動・ 県政との 関連性	ミャンマーは最後のフロンティアと言われる国で県内企業の進出検討が進んでおり、本県への留学生も多い。インドネシアは西ジャワ州との交流が進んでいる。これらのことから現地の声をヒアリングし、今後の県施策に反映するために視察調査を行った。
<<領収書貼付枠>> ◆交通費他 阪急阪神ビジネストラベル手配分 559,145円 (内訳は別紙) ◆交通費 京急羽田→品川 407円、JR品川→浜松 8,490円 ◆土産代 うなぎパイ 8個 9,240円 (スズキ生協)、うなぎパイ 1個 909円 (セントレア免税店) ◆Wifi レンタル料 3,404円 (6,809円 自己負担1/2) →私用との区分 ◆ホテル代 ヤンゴン・セドナホテル2泊 240USドル (27,356円) ジャカルタ・プルマンホテル1泊 1,075,000ルピア (8,448円) チカラン・アクシアホテル1泊 1,604,643ルピア (12,567円)	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	629,966円	100%	629,966円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

お問合せNo. : 0933718395

ReceiptNo. : 7734 - 0004182

RECEIPT
領 収 書

発行日 : 2018年08月03日

田口 章 様

金種 : 現金

¥ 559,145-

THE ABOVE MENTIONED AMOUNT HAS BEEN DULY RECEIVED
上記の金額正に領収致しました。

7/30出発
ミャンマー、インドネシア出張費用として



HANKYU HANSHIN BUSINESS TRAVEL
株式会社 阪急阪神ビル トラベル H B T 浜松支店
〒430-0935 静岡県 浜松市中区 伝馬町3 1 2 番地 3 2 号 浜松シティー
ビル内



発行担当者 [Redacted] (浜松)

【領収印無きもの及び金額訂正したものは無効です】

BOARDING PASS
THAI ROYAL SILK API

TAGUCHI.AKIRA MR
FROM NAGOYA / NGO
TO BANGKOK / BKK
ETKT 217255234029401

FLIGHT	CLASS	DATE	SEQ
TG645	C	30JUL	0275

GATE	BOARDING TIME	SEAT
20	10:25	14B

NGO8132

BOARDING PASS
THAI ROYAL SILK API

TAGUCHI.AKIRA MR
FROM BANGKOK / BKK
TO YANGON / RGN
ETKT 217255234029402

FLIGHT	CLASS	DATE	SEQ
TG305	C	30JUL	0051

GATE	BOARDING TIME	SEAT
	17:10	14B

NGO8132

BOARDING PASS
THAI ROYAL SILK API

TAGUCHI.AKIRA MR
FROM BANGKOK / BKK
TO JAKARTA / CGK
ETKT 217255234030002

FLIGHT	DATE	SEQ
TG435	01AUG	0091

GATE	BOARDING TIME	SEAT
	13:40	35J

RGN8003



BOARDING PASS **ECONOMY** API

NAME OF PASSENGER TAGUCHI.AKIRA MR

FLIGHT **TG304** DATE 01AUG SEAT **33B**

FROM YANGON / RGN TO BANGKOK / BKK

GATE **15** BOARDING TIME 09:10

ETKT 217255234030001 SEQ 0035

NGO8132

GATE CLOSING 10 MINUTES BEFORE DEPARTURE

NH 5205486754

STAR ALLIANCE MEMBER TAGUCHI.AKIRA MR

NH 856

03AUG

出発地/ FROM CGK
到着地/ TO HND

お時間に余裕をもって搭乗口へお越し下さい。出発**10分前**を過ぎますと、お乗り頂けないこともございます。
Please be at the gate **10 mins before** the departure time.
Otherwise you may not be able to board.

座席番号 **6E**
SEAT

0232
NH5205486754 ACCEPTED

請 求 書

〒432-8061
静岡県浜松市西区入野町9860-1

発行日: 2018年07月25日
請求書NO: 7734-048267-01

田口 章 様

株式会社 阪急阪神ビジネスラベル
〒430-0935
静岡県浜松市中区
伝馬町312番地32号
浜松シティービル7階
HBT浜松支店
担当: [REDACTED]
TEL: 053-459-3622
FAX: 053-459-3621



毎度ありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

ご旅行名: 田口章様 ミャンマー インドネシア出張

代表者名: 田口 章 様	参加人数: 1名(大人1)
出発日: 2018年07月30日(月)	帰着日: 2018年08月04日(土)
今回御請求金額:	¥555,050

本件のお支払いは、下記銀行口座へお振込み下さい。
静岡銀行 浜松営業部
普通預金 NO.0523605 口座名:(株)阪急阪神ビジネスラベル

請求確認印	
責任者印	担当者印
[REDACTED]	[REDACTED]

下記の期日までにお支払い下さい。

お支払期日: 2018年 07月 27日

お問合せNO: 933718395

明細
【課税分以外】(対象外) 【課税分】(税込)

国際航空券代金(大人)(NGO-BKK-RGN-BKK-CGK-HND)		
¥516,700 × 1		¥516,700
航空保険特別料金		
¥100 × 1		¥100
燃油サーチャージ		
¥12,520 × 1		¥12,520
現地空港税等の諸費用		
¥4,540 × 1		¥4,540
空港施設使用料(日本/SW)		
¥2,570 × 1		¥2,570
E-WING費用		
¥3,100 × 1		¥3,100
ミャンマー観光Eビザ費用		
¥5,800 × 1		¥5,800
発券手配手数料		
¥3,240 × 1		¥3,240
査証手続手数料		
¥6,480 × 1		¥6,480
課税分以外(対象外)合計:	¥555,050	課税分(税込)合計: ¥0

請 求 書

〒432-8061
静岡県浜松市西区入野町9860-1

発行日: 2018年07月31日
請求書NO: 7734-048533-01

田口 章 様

株式会社 阪急阪神ビジネスラベル
〒430-0935
静岡県浜松市中区
伝馬町312番地32号
浜松シティービル7階
HBT浜松支店
担当: [REDACTED]
TEL: 053-459-3622
FAX: 053-459-3621



毎度ありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

ご旅行名: 田口章様 ミャンマー インドネシアご出張

代表者名: 田口 章 様	参加人数: 1名(大人1)
出発日: 2018年07月30日(月)	帰着日: 2018年08月04日(土)
今回御請求金額:	¥4,095

本件のお支払いは、下記銀行口座へお振込み下さい。
静岡銀行 浜松営業部
普通預金 NO.0523605 口座名:(株)阪急阪神ビジネスラベル

下記の期日までにお支払い下さい。

お支払期日: 2018年08月10日

請求確認印	
責任者印	担当者印
[REDACTED]	[REDACTED]

明細

お問合せNO: 933718395

【課税分以外】(対象外)	【課税分】(税込)
インドネシアアライバルビザ代 ¥4,095 × 1	¥4,095
課税分以外(対象外)合計: ¥4,095	課税分(税込)合計: ¥0

ご参加者氏名
1) 田口 章 様 大人

本請求書に正規請求印がない場合又は金額訂正は無効。

残額利用明細

カード番号: [REDACTED]
残額履歴

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0711	入	原	出	静岡	X1073
0713	入	高塚	出	浜松	XX883
0713	現金	静岡			X3883
0713	入	浜松	出	高塚	X3693
0717	入	高塚	出	浜松	X3503
0718	入	浜松	出	高塚	X3313
0718	入	高塚	出	浜松	X3123
0718	入	浜松	出	高塚	X2933
0718	入	高塚	出	浜松	X2743
0719	入	浜松	出	高塚	X2553
0723	物販				X1763
0724	入	高塚	窓+	高塚	X1763
0724	入	浜松	出	浜松	X1573
0725	入	高塚	出	浜松	X1383
0725	物販				X1288
0725	入	JR東日本	出	JR東日本	X1288
0725	物販				X1010
0725	入	浜松	窓+	浜松	X1010
0804	入	京浜急行	出	京浜急行	XX6030
0804	物販				XX173

毎度ありがとうございます

30/08/08 08:15 静岡駅 J07発行 JR東海

4071A

輸出確認用

SALES SLIP

No. 0730720125

NAME
TAGUCHI AKIRA

DATE	FLT No.
30/07/2018	TG0645
AGT No.	CLERK
-	136
CODE: 4986160704025	
4010600232 MFD J	×1
ウキバ 1VSOP	909
TOTAL	1
(US\$ C/9	¥909
TC/9)

JR品川→没板

領収書

Receipt

領収年月日 2018.-8.-4

金額 ¥8,490 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(40032 1枚)

東海旅客鉄道株式会社

品川駅

品川駅MV815発行 50033-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

JAPAN Centrair
NGO Duty Free セントレア免税店

TEL 0569-38-7122
(9:00-17:45) ※平日のみ

〒479-8701 愛知県常滑市セントレア1-1

帰国後の商品の返品及び交換は、
固くお断りします。

こちらのレシートはご到着まで保管願います。

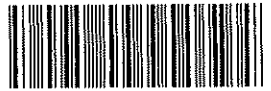
ご注意

ご購入頂いた免税品(規制対象商品)は、
帰国時には必ず機内預け荷物へお入れください。

免税品予約で **5%OFF!**

セントレア免税品予約 検索 ※一部商品
対象外

<https://www.centrair-df.jp/>



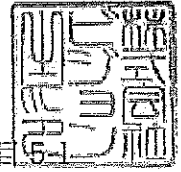
領収書

領収書番号:5399628-01

発行日 2018年07月20日

ふじのくに県民クラブ

様

株式会社ビジョン
東京都新宿区西新宿6丁目5-1

合計金額 ￥ 6,809

但し グローバルWiFi利用料として
クレジットカードにて 2018年07月20日 上記正に領収いたしました

利用情報

利用期間	2018-07-30 ~ 2018-08-04 (6日間)	申込者名	田口 章
渡航先	インドネシア 4G LTE, ミャンマー 4G LTE		

内訳

	国名	端末タイプ	通信タイプ	数量	料金
データ通信料	インドネシア 4G LTE	WiFi型	4G-LTE	1	2,735円
	ミャンマー 4G LTE	WiFi型	4G-LTE	1	4,074円
	データ通信料小計 (海外でかかる税金は当社負担)				6,809円

	オプション名	税区分	数量	料金
オプション				
	オプション小計			0円

	手数料	税区分	数量	料金
手数料	受渡手数料	課税	1	0円
	手数料小計			0円

免税対象額計	課税対象額計	消費税額計
6,809円	0円	0円

チャットサポート

AIチャットがご質問に
自動で回答いたします。

料金・割引について >

受取と返却について >

申込内容の確認・変更について >

その他のご質問について >

6,809円のうち 1/2 相当額 3,404円を
充当する。(私用の控除)

ご利用明細内訳

CSVをダウンロードする

ご利用日	ご利用店名	カード	支払区分	分割回数	支払予定月	ご利用金額	(お支払い総額)		(内手数料)	
							現地通貨額	略称	換算レート	換算日
18/08/05										
18/08/05										
18/08/04										
18/08/03	AXIA SOUTH CIKARANG	ご本人	1回払い		18/09	12,567	1,604,643.00	IDR	0.0078318	08/07
18/08/03										
18/08/03										
18/08/02	PULLMAN JAKARTA-HO	ご本人	1回払い		18/09	8,448	1,075,000.00	IDR	0.0078587	08/03
18/08/02										
18/08/02										
18/08/02										
18/08/02										
18/08/01	SEDONA HOTEL YANGON	ご本人	1回払い		18/09	27,356	240.00	USD	113.987	08/02
18/08/01										

AXIA
SOUTH CIKARANG

Mr AKIRA TAGUCHI
MM
Japan

Room No. : 0834
Arrival : 02-08-18
Departure : 03-08-18
Page No. : 1 of 1
Folio No. : 25858
Conf. No. : 685948
Cashier No. : 41
User ID : FS-MEIRITA

ID Number : [REDACTED]

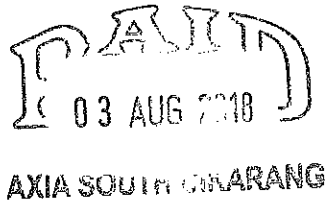
INVOICE

A/R Number :
Group Code :
Company Name : PT. Suzuki Indomobil Motor

03-08-18

Date	Description	Charges (IDR)	Credits (IDR)
02-08-18	Corporate Rate Level 2	1,604,643	
03-08-18	[REDACTED]		1,604,643
Total		1,604,643	1,604,643

Balance 0
Total incl. vat 1,604,643



Signature



pullman
HOTELS AND RESORTS

02nd August 2018

Japan
Taguchi Akira Mr.

CHECK-OUT FOLIO / FAKTUR CHECK-OUT

Arrival : 01-08-18
 Departure : 02-08-18
 Room No : 0543 (TWC)
 No. Person : 1 A 0 C
 Folio :
 Conf No : 8437629
 Page : 1
 Cashier :
 Cashier No : 30

INFORMATION INVOICE

Company : SUZUKI INDOMOBIL GROUP MASTER

Date	Description	Reference	Debit	Credit
01-08-18	Room Charge		1,075,000	
Subject to applicable 21% Govt. Tax & Service Charge				
BALANCE DUE			IDR 1,075,000	



I AGREE THAT MY LIABILITY FOR THIS BILL IS NOT WAIVED AND AGREE TO BE HELD PERSONALLY LIABLE IN THE EVENT THAT THE INDICATED PERSON, COMPANY, OR ASSOCIATION FAILS TO PAY FOR ANY PART OR THE FULL AMOUNT OF THESE CHARGES.

SIGNATURE



TAX INVOICE

DATE : 01/08/18

Page 1 of 1




GUEST NAME & ADDRESS Mr Akira Taguchi Japan	ROOM NO.	TYPE	NO. OF PAX	ARRIVAL	DEPARTURE
	852	PKP	1	30/07/18	01/08/18
	RATE	INVOICE NO.	FOLIO NO.	CONF. NO.	
	USD 120.00		296034	1064235	

DATE	DESCRIPTION	REFERENCE	DEBIT	CREDIT
30/07/18	Room Charges Package	[NA Pkg. Trx]	120.00	
31/07/18	Room Charges Package	[NA Pkg. Trx]	120.00	
01/08/18	VISA Card			240.00
TOTAL			240.00	240.00
BALANCE DUE			0.00	

All prepayment to be paid at Front Office, Sedona Hotel Yangon.
7 days prior to guest arrival failure to make payment will not guarantee your bookings and we will have every right to release your rooms.

Guest Signature

Cashier : REC_THANTZA

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県外調査概要書</p> <p>平成30年8月6日</p> <p>会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ 田口章</p>						
目 的	今後の地域外交に資するため東南アジア2か国(ミャンマー・インドネシア)を訪問し、進出企業や現地サポートデスクからヒアリングを実施。					
年 月 日	平成30年7月30日～平成30年8月4日					
場 所	<ul style="list-style-type: none"> ・ミャンマー ヤンゴン市 ・インドネシア ジャカルタ市、西ジャワ州 					
内 容	<p>1 行程 浜松→セントレア→(バンコク経由)→ヤンゴン→(バンコク経由)→ジャカルタ→羽田→品川→浜松</p> <p>2 主な視察・意見交換先</p> <ul style="list-style-type: none"> (7/30 日本→ミャンマー移動) ①7/31 ミャンマージャパンティラワディベロップメント社 ②7/31 スズキミャンマーモーター社 ティラワ工場 ③7/31 MSM 国際女学院 ④7/31 タカラミャンマー社(静岡県ミャンマービジネスサポートデスク) (8/01 ミャンマー→インドネシア移動) ⑤8/02 PT.ジャパンアジアコンサルタンツ(静岡県インドネシアビジネスサポートデスク) ⑥8/02 インドネシア国際オートショー ⑦8/03 PT.スズキインドモビルモーター チカラン工場 ⑧8/03 PT.ソミックインドネシア ⑨8/03 PT.ベルソニカインドネシア (8/04 日本帰着) <p style="text-align: center;">*視察先の報告は別紙参照</p>					

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

5 年前 (2013.8) に訪れたミャンマーと 6 年半前 (2012.1) に訪れたインドネシアを再訪した。

前回訪問時、ミャンマーは 2011 年の民主化以降「最後のフロンティア」と称され、日本企業の進出が期待されていた。またインドネシアはまさに進出ラッシュと言ってよい状況にあり、日本商社による大規模工業団地の造成が進んでいた。

前回視察後、私は「ビジネスサポートデスクの設置」を提案し、県と SIBA はまずインドネシア・タイ・ベトナムに開設、さらに手法を変えてミャンマー・インド・メキシコに設置が進み、これらの国への県内企業の関心は高まっている。

その後、ミャンマーはアウンサンスーチー氏が率いる国民民主連盟 (NLD) が政権を取ったが、軍が一定の議席を獲得するなど政権運営は安定せず、さらにロヒンギャ問題を抱え欧米諸国から政治姿勢を厳しく指摘されている。

インドネシアは 2 億 5 千万人の市場を背景に経済成長が期待されたが、為替の影響などからここ数年足踏み状態が続いており、思ったほど市場が伸びていない。

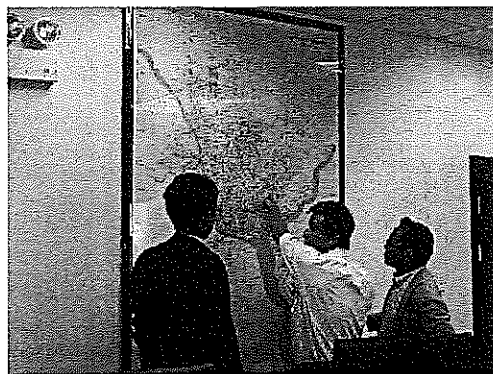
今回、2 カ国の現状を調査し、次なる施策の展開に資するために視察を行った。

1. ミャンマー

(1)ミャンマー ジャパン ティラワ ディベロップメント社(MJTD)

対応者 四郎園 和昭 氏 (丸紅出向者)

ヤンゴンから南東約 30 kmにあるティラワ工業団地を視察。MJTD 社は 2014 年 1 月に設立された日本・ミャンマーの官民が出資している開発会社で、日本からは丸紅、住友商事、三菱商事、みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京 UFJ 銀行、JICA が 49%を出資、ミャンマー側が政府組織であるティラワ SEZ 管理委員会や民間企業が 51%を出資している。



前回訪問時、牛が草を食べていた荒地は、2013 年 12 月に開発がはじまり 2015 年 9 月に 405ha が完成し、すでに 97%が埋まっている。2018 年 8 月、新たに 101ha のエリアが完成するがこちらもすでに 62%が決定している。さらに 2019 年 8 月に 77ha 完成見込みで今年 7 月から販売を開始した。

ここは SEZ (Special Economic Zone=経済特区) で多くの手続きがワンストップででき、進出企業にとってはミャンマー国内でも特に有利とされている。また日本の ODA を活

用した電力、給水、交通インフラの整備も進みつつあり、ヤンゴン近郊で頻繁に起きる停電はティラワではほとんどないという（交通渋滞はひどい）。

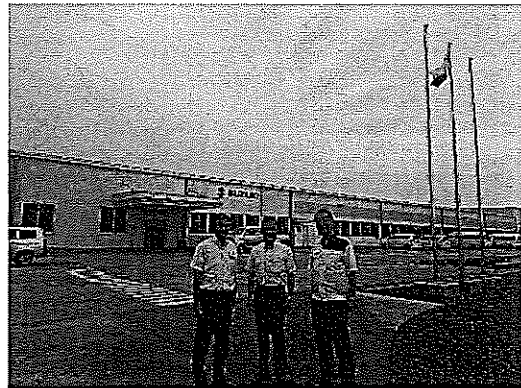
進出企業は現在 94 社。日本企業が 48 社と約半分を占めるが、タイ 14 社、韓国 6 社、台湾 5 社などアジアを中心に欧米からも進出している。通常このような工業団地は日系企業が 6-7 割を占めるが、ティラワには各国からの注目が集まっている。業種は建設資材、容器包装、縫製、飲料食品、農業、製薬医療、自動車など多様。自動車関連はスズキ、GS ユアサなど 5 社。その他業種ではエースコック、味の素、ヤクルトなど食品関連やワコール、クボタ、ヤンマー、JFE スチールなどが進出している。

ミャンマーの一人当たり GDP は 1300 ドル程度とまだ低いが、上昇スピードが速く、500 万人の人口規模も魅力という。担当者は「今後、チャイナプラス 1、タイプラス 1 を考えるならフィリピン・ベトナム・“ティラワ”」とし、ミャンマーの中でも特にティラワを有望と位置づけている。

(2)スズキ ミャンマー モーター ティラワ工場

対応者 浅野 圭一 社長

スズキは以前、ヤンゴン市内サウスダゴン工業団地で事業を行っていたが民主化直前は車両の生産をしていなかった。民主化後の 2013 年にキャリイトラックの生産を再開したが、従業員数は 100 人弱、月産 40-50 台規模に止まっていた。



2017 年から生産が増え、2018 年 1 月にティラワ工業団地に新工場を稼働。従業員約 300 人、月産 1000 台の能力を持っている。日本と違い自動化は進んでおらず、人の手による作業が多い。またプレスや溶接、塗装設備はなく、出来上がった車体やエンジン、部品をタイヤインド、日本から輸入しノックダウン生産を行っている。急激な生産増にあわせ採用を進めたことにより、平均年齢 24 歳、勤続 1 年未満が 80% と人材育成が急務とのこと。訪問時も、新人研修の応援に日本から出張者が派遣されていた。

ミャンマーの新車市場は統計データが整備されておらず詳細は不明だが、2017 年、KIA、HYUNDAI を除くと年間 8229 台とのこと。2018 年 1-6 月は 6833 台と新車市場は伸びている。従来から日本の中古車輸入が多く走っている車はほとんどが日本車（トヨタ PROBOX タクシー多い）だったが、今年 7 月から法律で右ハンドル車が禁止された。今後、左ハンドル中古車の動向が気になるがスズキ現地生産車の拡販が期待される。一方、販売拠点は未整備、車検制度もなく維持管理が課題とのこと。

(3)MSM 国際女学院 対応者 土屋 昭義 氏 (MSM 会長…浜松市出身の事業家)

MSM (ミャンマーストーリーメイキング社) 土屋会長には前回訪問時、ヤンゴン中心街

でサービスオフィスと日本語学校を視察させていただいたが、新たに開設した女子教育施設を訪問した。

施設はヤンゴン市街から車で2時間ほどの郊外にある。1万4千坪の広大な敷地に80人が学べる全寮制の施設で、現在は技能実習生として日本で介護を学び、ミャンマーの将来に役立つ人材の育成に取り組んでいる。訪問時は18歳から20歳くらいの20人ほどの女性が日本語や介護のことなどを学んでいた。

土屋氏は「ミャンマーは今、「明治維新」と同じくらいの社会変動が起きている」という。私も昭和30-40年代の日本の風景の中に、スマホを持つ若者がいるアンバランスな時代感覚を持ったが、ミャンマーで起きている“民主化”は“明治維新”のようなうねりであり、当時の日本で必要とされていた「教育」が重要ということだ。



氏がめざす私立女子大学への道は、ノウハウや資金など課題もあるが、日本の人口減少対策とミャンマーの今後の発展にWin-Winになるような活動につながればと思う。

(4)タカラミャンマー社 対応者 アウン・タン・ウー氏（ふじのくに親善大使）

氏は前回訪問時のアポとりなどを行ってくれた方で、ノウハウを生かし日本語学校を運営するほか、現在、静岡県ミャンマービジネスサポートデスクを務め、自動車関連会社や食品関連企業など数社の進出サポートを行っている。



現在のミャンマーでは「政治家育成が重要」との意見をいただいた。まだ民主主義が定着していないことの裏返しと思うが、上記の土屋氏の時代認識とも合致する。

2. インドネシア

(1)PT. ジャパン アジア コンサルタンツ(JAC)

対応者 光武 大地 氏 (President Director 社長)

前回訪問した2012年頃はインドネシアへの投資ブームに沸いていたが、2015年頃から一旦収まっており、現在の設立案件は年間20件程度しかない。工業団地の造成は一段落し、既存の団地の拡大程度。物流倉庫が増えている。



以前は自動車関連産業が中心だったが現在は多様になっており、とりわけ2億5千万人

市場をみすえた食品関連産業の進出リサーチが多い。静岡県からはお茶やワサビなど検討しているが、規制があるのでハラール対応や HACCP 対応がカギになる。市場は上級志向になっている。

インドネシア政府はインフラに加え、教育への投資やエネルギー供給を強化する動きがある。

静岡県と西ジャワ州との今後の交流には期待している。西ジャワ州には、今年クルタジャティ空港が完成し、来年パティンバン港が完成予定。物流に動きが出てくる可能性がある。

今後のカギは人材交流だ。まずはインドネシア人の日本への受入体制の整備が必要。技術研修生はベトナム、中国に次いで3番目に多く、受入体制を整備すべき。

観光も重要。日本と韓国はインドネシア人に人気がある。往復航空券も5・6万円まで下がっている。

日本人駐在者へのサポートとしては、日本企業の多いチカラン工業団地付近に新たに設置される日本人学校の計画が認可された。

(2)国際オートショー 対応者 内木 亮平 氏 (スズキインドモビルモーター社)

8/2-12 開催のインドネシア国際オートショーを視察。視察当日はプレスデーの為、一般来場者がおらず比較的空いていた。

インドネシアの自動車市場は2011年の89.4万台から12年111.6万台、13年123万台と増えた後、100-110万台で足踏みが続いている。市場は日本車が強く、2018年1-6月の販売台数55万3779台のシェアはトヨタ29.2、ダイハツ17.1、ホンダ13.8、三菱13.3、スズキ11.0などとなっている。



売れ筋はSUVで、オートショーでは各社ニューモデルを競っていた。トヨタやホンダの次世代自動車が参考出品車として展示されていたが、まったく注目されておらず、途上国における次世代自動車の位置づけの一端を垣間見ることができた。

(3)PT. スズキインドモビルモーター(SIM) チカラン工場

対応者 袴田 和夫 副社長、工場管理職

SIM チカラン工場は西ジャワ州ブカシ県のGHC工業団地にある。自動車メーカーとしては三菱自動車や中国のウーリン汽車も立地している。近くにはカラワン工業団地、MM2100工業団地などがあり日系企業が多く進出している。



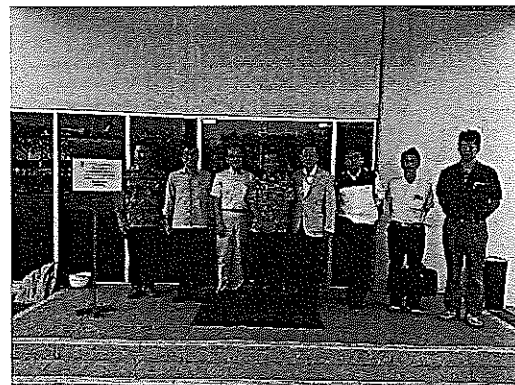
2012年1月の前回訪問時、GIICはまだ広大な荒地で、SIMチカラン工場は経済成長に伴う自動車市場の拡大を見込んで、2014年2月にパワートレイン工場、2015年1月に車体工場が稼働した。

従業員は全体で約1200人。現在、完成車は「エルティガ」のみ生産。年間約10万台の生産能力があるが、2017年の生産実績は5万台弱となっている。パワートレインはフル生産となっておりインドネシア国内だけでなくパキスタンの工場向けに輸出も行っている。工場敷地は広大で将来の増設も可能。

食堂横には大きな礼拝場があり、金曜日には指導者が来るため昼休みを通常の40分から90分にするという。こうした配慮はイスラム教国ならではと感じた。多様性を学ぶ必要がある。現地社員の人材育成に力を入れており、日本流のカイゼンなどはかなり高度な取り組みを行っていた。

(4)PT. ソミックインドネシア(SMI) 対応者 塚田 篤 社長、ほか3人

ソミック石川は浜松市に中枢拠点を持つ自動車部品メーカー。ボールジョイントでは国内最大のシェアを持つ企業で自動車メーカー各社に部品を納入している。海外6か国11工場を持ち売上比率は国内海外ほぼ半々の国際的企業。



SMI社は2012年1月に設立された。32人でスタートした会社は現在106人に増え2017年の売上高は約14億円(1820億ルピア)。

駐在者は4人。敷地には余裕があり現在の施設の2.5倍に拡張可能だが、現時点では増産には工程改善で対応している。

ここでも人材育成に関する意見が多く聞かれた。インドネシア人は「人の面倒をみる文化がない」という。現地社員のリーダーを育成し、人材育成も現地社員にやらせていきたいが、そのためには日本に派遣して、日本流の仕事の仕方を身につける必要がある。現在、数人を浜松に派遣しているが、会社内では生活できても社外での生活に困ることが多いという。

多文化共生都市とはいうものの、まだ市民レベルではそういう感覚が不足しており、今後、多様性を受け入れる文化を浜松で育てる必要があると感じた。

(5)PT. ベルソニカインドネシア 対応者 坂下 忠 社長、北村 拓 工場長

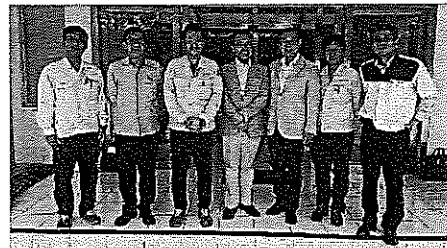
ベルソニカは湖西市に本社を持つ車体部品メーカー。ハイテン鋼加工など高度な新技術で車体の軽量化などを進めており、インドにも拠点を持つ。

インドネシア社は2012年3月に設立。SIM社のタンブン工場内で生産開始し、2015年

1月にチカランに移転した。今年3月までは従業員80人ほどだったが、4月から始まった新型エルティガの生産に合わせ、現在160人に増員した。すでに設備はフル稼働で建屋の拡張工事を行っている。売上高は約14億円(1778億ルピア)。2020年には3000億ルピアを見込んでいる。駐在者は3人。

行政支援のあり方について、以前はレンタル工場など進出支援が必要だったが、今は人材のスキルアップやアウトソースなどの支援が求められているようだ。

人材育成に関してインド人と比較すると、インド人は日本で研修した後、ジョブホップですぐに辞めてしまうケースが多いが、インドネシア人は辞めないという。こうした国に合わせた支援を検討する必要がある。



3. 県への施策反映

(1)ミャンマー

①海外展開支援について

- ・ 今後の成長が見込めるミャンマー市場では、多様な企業の進出が進んでおり、これら意欲ある企業に対し、SIBA 経由でのサポートデスク活用をPRしていくべき。懸念されていたインフラ整備は、ティラワにおいては解消されつつあるが、ミャンマー全域ではまだ未整備なところが多く、進出にあたってのFSが重要。

②人材交流

- ・ 土屋氏の事業には日本の私学関係者から問い合わせがあるという。人口減少下の日本において、留学生や技能実習生さらに将来的には労働力としての外国人受入が不可避となるため、相手先の一つとして検討しているということだ。地域外交の重点課題ではないが、本県においても議論すべき課題と考える。なお、土屋氏は技能実習生の送り出しについて、現在はベトナムからの入国が多いが、自国の経済成長や中国など送出先の経済状況により、遠くない時期にベトナムは減ってくるのではないかという。そうした時の+1(プラスワン)としての検討が必要な時期と考える。

(2)インドネシア

①海外展開支援

- ・ 6年前右肩上がりだった経済状況が足踏みしており、取り巻く環境の差を痛感した。自動車を中心とした製造業では進出検討企業が減っており、一方で業種は商社や物流を含め多様化しているようだ。その点、インドネシアビジネスサポートデスクはノウハウを持っているようで、いくつかの進出企業との接点もあるようだった。

②人材交流

- ・ 上記訪問先のほか 12 社の進出企業と意見交換会を行ったが、現地社員の教育を静岡県内で受け入れる体制整備の要望をいただいた。

県内の中小企業は、足下では人材不足に悩んでいるところが多く、海外事業所の従業員をマザープラントで技能実習や教育研修を行うことは、日本の人材不足解消と現地社員の能力開発にもつながることから一石二鳥の取り組みとなることが期待される。しかし既存の仕組みでは十分対応できていない。こうした点について制度を調べ、改善策を検討してみたい。

- ・ 一方、浜松に来る外国人からは、企業内で研修しているときはよいが、会社を離れ、地域社会で生活するときに苦勞するという話を聞いた。静岡県や浜松市は多文化共生都市を標榜しているが、日常の買い物や生活で困ったとき（病気など）の外国人との共生は、現場ではまだ難しい点もあるということだ。観光インバウンドも拡大する中ではこうした点の改善を進めていく必要がある。

③地域外交

- ・ 西ジャワ州と静岡県の交流への期待の声が多く出されたが、具体的に何をどうするのかの深堀が必要。特に富士山静岡空港のアクセス改善への期待が大きかった。今後の進め方について当局の考えを調査し現地で活躍する駐在員に伝えたい。

以上